

本格始動!

事前申込み必要

参加費無料

府大創薬

2021年

9月7日 [火]

13:00-17:00



2022年4月に開学が予定される大阪公立大学(仮称)の戦略領域として「バイオエンジニアリング」が掲げられ、創薬分野がその柱の一つとなることが期待されています。

大阪府立大学では、部局横断的な創薬研究拠点として2019年度に創薬科学研究所を設置するとともに、2020年度に創薬科学副専攻を開設するなど、本分野の充実を図って参りました。また「府大創薬」を知って頂く機会として、過去2回に渡り「アカデミア創薬シンポジウム」と題したイベントを開催致しました。

創薬科学のさらなる探求とその実践であるアカデミア創薬の実現に向けて、第3回となる本シンポジウムにおいては、研究成果である独自の創薬シーズを紹介するとともに、活動拠点としてさらなる充実を図るためのロードマップを皆様と一緒に描いてみたいと考えます。



招待講演



オートファジーと その関連分解 システム

東京大学
大学院医学系研究科 教授
水島 昇



産学連携: 中分子創薬のすすめ

理学系研究科 教授
藤井 郁雄



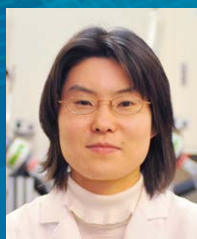
アロステリック創薬を基盤とした アフリカ睡眠病治療薬の開発

生命環境科学研究科 教授
乾 隆(創薬科学研究所長)



ホウ素中性子
捕捉療法における
機能性ペプチドを用いた
がん細胞内外標的

理学系研究科 教授
中瀬 生彦



機能性高分子を利用した
生体組織透明化と
T細胞への
デリバリーシステム

工学研究科 准教授
児島 千恵



ポスト抗体医薬:
進化分子工学による
VEGF標的ペプチドの
創出

理学系研究科 助教
道上 雅孝

本格始動！ 府大創薬

スケジュール

- 13:00-13:05 ● 主催者挨拶 大阪府立大学 学長 辰巳砂 昌弘
- 13:05-15:00 ● **Session 1 府大の創薬科学について**
- 「創薬科学研究所の紹介」
生命環境科学研究科 教授 乾 隆
- 講演1 「機能性高分子を利用した生体組織透明化とT細胞へのデリバリーシステム」
工学研究科 准教授 児島 千恵
- 講演2 「ホウ素中性子捕捉療法における機能性ペプチドを用いたがん細胞内外標的」
理学系研究科 教授 中瀬 生彦
- 講演3 「ポスト抗体医薬：進化分子工学によるVEGF標的ペプチドの創出」
理学系研究科 助教 道上 雅孝
- 講演4 「アロステリック創薬を基盤としたアフリカ睡眠病治療薬の開発」
生命環境科学研究科 教授 乾 隆
- 全体質疑・休憩
- 15:00-16:00 ● **Session 2 Session 1のご講評・招待講演**
- 「オートファジーとその関連分解システム」
東京大学 大学院医学系研究科 教授 水島 昇
- 全体質疑・休憩
- 16:00-16:25 ● **Session 3 これからの府大創薬**
- 講演5 「産学連携：中分子創薬のすすめ」
理学系研究科 教授 藤井 郁雄
- 16:25-16:55 ● **ワークショップ 「これからの府大創薬の目指すところ」** 視聴者参加型のパネル討論
- 16:55-17:00 ● 閉会の挨拶 研究推進機構長 藤村 紀文



申込方法

ウェブサイトから
お申し込みください。

▶ QRコードから



▶ URLから

<http://www.iao.osakafu-u.ac.jp/urahp/topics/3thacademiasymposium/>

お申込みの際の個人情報は応募後の事務連絡、統計資料などの作成及び本学メルマガ等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切致しません。

お問い合わせ

大阪府立大学 研究推進本部 URAセンター

TEL: 072-254-9128 FAX: 072-254-7475 E-mail: URA-center@ao.osakafu-u.ac.jp